

普及啓発地域セミナーの開催状況(開催順)

(1)北 陸

1)概 要

セミナー名：ユビキタス食の安全・安心システム北陸地域セミナー
～トレーサビリティで得られる”食の信頼”～

日 時：平成17年7月29日(金)、12時00分～16時30分

会 場：金沢市観光会館

参加者：約150名

2)内 容

(a)第1会場

a)基調講演

演 題：「食の安全・安心を実現するユビキタスコンピューティング技術」

講 師：越 塚 登 東京大学情報基盤センター助教授、YRPユビキタス・ネットワーク研究所 副所長

b)講 演

演 題：「食品事故の原因とその背景

～崩れる安全神話とリスク低減対策：ヒトが安全を守る～」

講 師：日 佐 和 夫 東京海洋大学客員教授、(株)BMLフード・サイエンス常務取締役

(b)第2会場(デモ展示会場)

a)ミニ・ワークショップ

平成16年度農林水産省「食品トレーサビリティシステム開発事業」の実証団体からの事例報告

「T-Engineフォーラムの取り組み」

報告者：田 口 健 一 T-Engineフォーラム、ユビキタスIDセンター

「農林水産食品産業トレーサビリティシステム協議会の取り組み」

報告者：渡 辺 勉 青果物EDI協議会 代表事務局

b)トレーサビリティ関連情報機器及びソフトウェアのデモ展示

出展業者名： 東洋オフィスメーション(株)、 北菱電興(株)、 (株)サトー 金

沢支店、(株)山武、三菱電機エンジニアリング(株)、T - E n
g i n eフォーラム/ユビキタスIDセンター

(2)北海道

1)概要

セミナー名：平成17年度食品トレーサビリティ北海道地域セミナー
～北海道における生産と消費の安全へ ユビキタスの未来～

日時：平成17年8月19(水)、13時00分～15時00分

会場：道民活動振興センター「かでの2・7」

参加者：約500名

2)内容

(a)報告

「農林水産省が取り組むユビキタス食の安全・安心システムの確立」

報告者：湯地和夫 農林水産省消費・安全局消費・安全政策課 企画官

「コープさっぽろのトレーサビリティへの取り組み」

報告者：大見英明 生活協同組合コープさっぽろ 常務理事

(b)基調講演

演題：「ISO22000、トレーサビリティをサポートするPRPS(一般的
衛生管理)：食品事故と企業責任」

講師：日佐和夫 東京海洋大学客員教授、(株)BMLフード・サイエンス常
務取締役

(c)トレーサビリティ関連情報機器及びソフトウェアのデモ展示

(3)中国四国

1)概要

セミナー名：ユビキタスシステム中国四国地域セミナー・展示会

日時：平成17年9月30日(金)、13時30分～16時30分

会場：広島県立広島産業会館

参加者：218名

2)内 容

(a)基調講演

a)トレーサビリティについての基調講演

演 題：「食品安全確保とトレーサビリティ」

講 師：新 山 陽 子 京都大学大学院農学研究科 教授

b)ユビキタスコンピューティング技術についての基調講演

演 題：「ユビキタス・コンピューティングの未来」

講 師：坂 村 健 東京大学大学院情報学環 教授

(b)展示会

ユビキタス・トレーサビリティ情報関連機器等を14社が展示

(4)近 畿

1)概 要

セミナー名：ユビキタスシステム普及啓発近畿地域セミナー

日 時：平成17年10月6日(金)、13時15分～16時30分

会 場：ハートピア京都

参加者：228名

2)内 容

(a)事例報告

販売段階における取組事例：「東急ストアにおけるトレーサビリティについて」

報告者：神 木 良 和 (株)東急ストア青果部 部長

生産段階における取組事例：「きょうと鶏卵トレーサビリティシステム
～府内農場への幅広い普及を目指して～」

報告者：佐々木 敬 之 京都府農林水産部畜産課 主任

(b)農林水産省の支援事業の紹介

報告者：萩 原 秀 彦 農林水産省消費・安全局消費・安全政策課 課長補佐

(c)講 演

演 題：「食の安全・安心を実現するユビキタス・コンピューティング技術」

講 師：伯 田 誠 YRPユビキタス・ネットワークング研究所ユビキタス

応用推進1部 部長 / T - Engineフォーラム事
務局 次長

(b) 機器展示・デモンストレーション

参加団体： Y R Pユビキタス・ネットワーキング研究所、 (株)シンメイ、 (株)三菱電機・(株)三菱電機エンジニアリング、 アディレクト(株)、 (株)オサメヤ・ネットシステム、 (株)山武(青果物E D I協議会)、 東洋オフィスメーション(株)、 e B A S E (株)、 農産規範基準研究会

(5) 東 海

1) 概 要

セミナー名：ユビキタス食の安全・安心システム普及・啓発東海地域セミナー・展示会

日 時：平成17年10月11日(火)、13時00分～17時00分

会 場：愛知県中小企業センター

参加者：約370名

2) 内 容

(a) 基調講演

演 題：「ユビキタスコンピューティング技術の現状と可能性
～食の安心・安全を実現するために～」

講 師：越 塚 登 東京大学情報基盤センター 助教授、Y R Pユビキタス・
ネットワーキング研究所 副所長

(b) 講 演

演 題：「ユビキタス技術で築く食の安全・安心システム
～食品トレーサビリティ・システムの導入に向けて～」

講 師：湯 地 和 夫 農林水産省消費・安全局消費・安全政策課 企画官

(c) 事例発表

「自動環境記録装置を活用した食の安全・安心システムの導入について」

報告者：亀 岡 孝 治 三重大学 理事・副学長

「豚(豚肉)における食の安全・安心システムの導入について」

報告者：西 郷 幸 司 三河トレーサビリティ協議会

(d)展示会

ユビキタスコンピューティング技術等の情報処理技術を活用した食の安全・安心システム等の関連機器等の紹介(約19社・団体)

(6)関 東

1)概 要

セミナー名：ユビキタス食の安全・安心関東地域セミナー

日 時：平成17年10月20日(木)、13時00分～17時00分

会 場：さいたま新都心合同庁舎2号館5階 共用大会議室501

参加者：約159名

2)内 容

(a)基調講演

演 題：「ユビキタス時代の農業」

講 師：大澤 信一 (株)日本総合研究所 研究事業本部 スマートライフク
ラスター長 大澤 信一 氏

(b)情勢報告

演 題：「トレーサビリティで築く食の安全・安心システム」

報告者：萩原 秀彦 農林水産省消費・安全局消費・安全政策課 課長補佐

(c)事例報告

「二次元バーコードによる課金システム」

報告者：須藤 富子 (株)サイボックステクノロジー 代表取締役

「静岡県」Aグループのトレーサビリティシステムへの取組」

報告者：神村 康之 静岡県経済農業協同組合連合会 営農支援室 係長

(b)機器展示・デモンストレーション

システム・機器等の開発・販売企業等によるパンフレット・カタログ等の配布及びパネル等の展示

(7)九 州

1)概 要

セミナー名：平成17年度ユビキタスシステム九州地域セミナー

日 時：平成17年10月26日(水)、13時00分～17時00分

会 場：くまもと県民交流館 パレアホール、会議室 1・2

参加者：約 1 2 0 名

2)内 容

(a)基調講演

a)演 題「ユビキタス・システムをめぐる状況について」

講 師：湯 地 和 夫 農林水産省消費・安全局消費・安全政策課 企画官

b)演 題：「ユビキタス時代の農業」

講 師：大 澤 信 一 (株)日本総合研究所 研究事業本部 スマートライフク
ラスター長 大澤 信一 氏

(b)事例発表

「適正規範とITシステム」

報告者：高 橋 博 農産規範基準研究会(イオン(株) 食品商品本部 農
産システムP/Tリーダー)

「トレーサビリティの農業経営への活用」

報告者：新 福 秀 秋 (有)新福青果 代表取締役

(c)システムの展示

ユビキタス・コンピューティング技術及び食品トレーサビリティ・システムの関連機器の展示とデモンストレーションを行いシステム開発の現状を紹介(7団体)。

(8)東 北

セミナー名：ユビキタスシステム啓発普及東北地域セミナー

日 時：平成17年11月30日(水)、13：30～16：30

会 場：エルパーク仙台(6Fギャラリーホール)

参加者：54名

2)内 容

(a)講 演

a)演 題：「ユビキタスシステムをめぐる現状について」

講 師：伊 藤 哲 也 農林水産省消費・安全局消費・安全政策課 係長

b)演 題：「JA全農福島におけるトレーサビリティの取組み」

講 師：佐 藤 正 寿 JA全農福島営農経済事業対策部 次長

c)演 題：「ユビキタス社会を支えるネットワーク技術の最新動向」

講 師：伯 田 誠 Y R Pユビキタス・ネットワーキング研究所ユビキタス
応用推進1部 部長 / T - E n g i n eフォーラム事
務局 次長

(9)沖 縄

1)概 要

セミナー名：ユビキタス食の安全・安心システム普及啓発地域セミナー
～食品のトレーサビリティシステム等への活用について～

日 時：平成18年2月13日(月) 13：30～16：30

会 場：自治会館

参加者：約49名

2)内 容

(a)基調講演

a)「ユビキタスシステムと食品のトレーサビリティをめぐる状況」

講 師：田 中 康 一 農林水産省消費・安全局消費・安全政策課 係長

b)「食品産業における情報技術最前線 - トレーサビリティからユビキタスまで - 」

講 師：杉 山 純 一 (独)食品総合研究所 電磁波情報工学研究室 室長

(b)事例紹介

「農薬ナビを活用した農薬使用リスク管理システムの開発実証」

報告者：木 村 浩 ソリマチ(株) 取締役

「生産者の思いを消費者の皆様へ：小さな集落だからできること」

報告者：伊 藤 恭 平 農業生産法人(有)勝山シークワサー 統括部長

(c)質疑応答

会場参加者と上記基調講演者、事例紹介者との意見交換